

2015年度 抱負

次年度抱負

次期会長 二見 康一



誕生から50年を過ぎ、青少年健全育成・地域奉仕を目標に主体的に活動し熱海ワイズメンズクラブは、この地に大きな足跡を残してきました。

さて、次年度の方針として会長主題を「学び育てるY'sの心」と致しました。

次年度は第一にワイズメン自身が原点としての故郷を学び、地元で生業を成し生活する

者として、地元を見つめ直しワイズの絆と同様に身近な郷土を知り外部に向けて発信していく隣人となろうと考えています。それは「温故知新」の故事の如くに、歴史に学び新たな時代への扉を開く事になるのです。

思い起こせば2014年4月より消費税が17年ぶりに3%引き上げられ、今後クラブが時代の変化に沿った活動を展開して行く上で、資金的余裕を持って予算を編成し新たな事業への挑戦の機会を展望しなければなりません。

熱海ワイズメンズクラブは時代と発想と行動をよく考慮しつつ地域へ提供し、今後の10年20年の歴史を築き上げて行かなければなりません。微力ながら私はその道程の一步を進める一助となる様歩ませて頂きます。

メンバー各位に於かれましては、絶大なるご支援ご鞭撻をお願いし抱負と致します。

次期書記の指名を受けて

次期書記 小倉 幹史



この度、2015～16年二見年度の書記に指名されました。

2007～8年小原年度以来2度目と為ります。二見次期会長より要請を受けた時勤弁してほしいと思いましたが、小原年度の時は殆ど会長任せの書記だったと気を取り直し、東日本区、富士山部への報告、他クラブとの連絡及び事務取扱い、熱海クラブ内での例会、委員会等出席その他データ収集、記録の作成と仕事は多いのですが「やりがい」は有ると感じ、今回二見年度は会長の補佐が少しでもできればと念じています。

会員各位の皆様のご支援、ご協力を謹んでお願い申し上げます。

会計に任命されて

次期会計 深澤 勇弘



二見次期会長から、「会計をお願いしたい」との電話があった時は正直驚いた。

私には畑違いで縁の無い物だと思っていたからだ。しかし、電話でのやり取りで、自分の所まで依頼が回ってきた経緯の説明を聞くと、簡単には断れない内容であった。

色々不安は有るが、事務系と言うより現場系の私に会計を任せようと言う次期会長の度胸にも屈服し、一年間頑張る熱海クラブの財布の紐を縛って行こうと思います。宜しくお願いします。(ガッチリ!)



台中クラブ45周年記念例会に参加して

幹事 池田 直文



1月25日に台中クラブ45周年記念例会に、熱海より10名が参加した。

八代会長、山田IBC委員長、緒方夫妻？二見夫妻(奥様はインフルエンザで例会欠席)、栗本夫妻、そして私達夫婦。

それぞれルートは異なったが、高速鉄道台中駅で集合して出迎えてくれた、李春裕会長や王陸谷IBC委員長、謝政洋次期会長と呉和田名誉委員の車にそれぞれ分乗し、宿泊先で記念例会場の「全国大飯店」に向かった。

記念例会では、台中市長の祝辞や我が八代会長の挨拶

があり、王さんの息子さんのお嫁さんが通訳してくれました。お嫁さんは日本に留学経験が有り、毎回通訳してくれます。台湾語の出来ない私たちには、台中駅にも来てくださり大変助かりました。

例会後、懇親会では皆様ご存知の宴となり、楽しい一夜を過ごしました。

今回も感じたことですが、台中クラブは非常に我々熱海クラブを大事にしてくれ、なおかつ重んじられて下さいました。これからも交流を深めていきたいと思えます。

台中クラブの皆様、45周年おめでとうございます。

